

量子技術に係る最近の政府の国際関係トピックス



令和6年7月26日
内閣府
科学技術・イノベーション推進事務局

主な政府会合における量子技術に関連する動き（2024年）

	会合等	日付	概要
G7	G7プーリア・サミット	6月13、14日	共同声明に「各国の量子戦略の採用／実行」の文言
	G7科学技術大臣会合	7月10、11日	
	G7産業・技術・デジタル大臣会合	3月14、15日	「量子技術が産業の一部となりつつあると認識」等の文言
北米	日米首脳会談	4月10日	「研究開発協力の具体化を歓迎」「イノベーション促進や人材育成交流などの連携加速を確認」の文言
	第3回 日米商務・産業パートナーシップ（JUCIP）閣僚会合	4月10日	重要・新興技術における経産省と商務省の協力による進展を認識し、両省のさらなる協力を確認
	第16回 日・カナダ科学技術協力合同委員会	5月15日	量子技術を含む多様な分野における現在及び将来の二国間イニシアチブを強調
欧州	第1回 日英量子技術ワークショップ	3月6日	共同研究の支援方法を、両国の産学関係者を含め議論
	第8回 日・フィンランド科学技術協力合同委員会	4月12日	両国間の協力の現状と今後の展望等について率直かつ活発に議論
	第2回 日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合	4月30日	量子の基礎研究に関する共同プロジェクトの連携テーマを探求することに合意
	松本総務大臣のデンマークのニールス・ボーア研究所訪問	5月1日	総務大臣の立会いの下、NICT理事長とNBI所長による両研究機関の量子技術に関する協力覚書へ署名
	第1回 日デンマーク科学技術協力局長級会合	5月3日	両国の量子国家戦略・政策について意見交換を行い、引き続き量子科学分野の研究協力を進めることを確認
	第3回 日EU量子コンピューティングワークショップ	5月24日	共同研究プロジェクトの連携テーマ探索のために、双方の研究者・エンジニアを含む関係者が議論

日・EU間のデジタルパートナーシップに基づく量子分野の協力

○ 第2回 日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合（2024年4月30日 ブリュッセル）

2024年4月30日、デジタル庁・総務省・経済産業省が共同で、日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合の第2回会合をベルギー・ブリュッセルで開催。河野デジタル大臣、松本総務大臣、石井経済産業大臣政務官及びティエリー・ブルトン欧州委員（域内市場担当）が共同議長を務め、共同声明を発表。

共同 声明

5. ハイパフォーマンス・コンピューティング（HPC）/量子コンピュータ

量子-HPC ハイブリッドコンピューティングによるアプリケーションとユースケースにおける二国間協力を確認。双方の年間予算計画に基づき、量子の**基礎研究に関する共同プロジェクト**の連携テーマの探求を決定。また、アルゴリズムの共同ライブラリーの作成、より多くの人々、特に中小企業、にとって量子コンピューティングへのアクセスをできる限り簡便に実現可能とする技術、双方の様々な産業分野の研究者や技術者の交流など、いくつかの補完的な協力分野を探求することも決定。

※ 参考

報道発表 2024年5月1日（同時発表：デジタル庁、総務省、経済産業省）

- 日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合の結果（デジタル庁）
<https://www.digital.go.jp/news/955484d4-1ba4-4680-b0d8-a0e78946508c>
- 日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合の結果（総務省）
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin08_02000175.html
- 日EUデジタル・パートナーシップ第2回閣僚級会合を開催しました（経済産業省）
<https://www.meti.go.jp/press/2024/05/20240501002/20240501002.html>

○ 第12回 日英科学技術協力合同委員会（2023年11月7日 ロンドン）

アンジェラ・マクリーン英国政府首席科学顧問及び上山隆大総合科学技術・イノベーション会議常勤議員の主導の下、アダム・ジャクソン英国科学・イノベーション・技術省国際研究・イノベーション局長が主催し、外務省の嘉治美佐子科学技術協力担当大使とともに共同議長を務め、日英両国政府や科学関連機関の代表者が出席。合同委員会は、科学、イノベーション、技術に関する日英間の強力かつ包括的なパートナーシップを概観し、両国関係の次の段階への戦略的方向性を定めることを目的として開催された。

合意事項

半導体、宇宙の他、人工知能、生物工学、量子技術といった優先技術の開発とガバナンスに関する情報と優先事項を共有し、より緊密なパートナーシップと協力の分野を特定することで一致。量子技術に関しては、協力分野を特定のためのワークショップ開催にも合意。

※ 参考

外交政策（外務省）

- 日英科学技術協力
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/technology/science/juk.html>

報道発表 2023年11月8日（外務省）

- 第12回日英科学技術協力合同委員会
https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press7_000215.html